

平成 27 年度 介護型ケアハウス サンライフ魚崎

事業報告書

平成 27 年度は、職員一人一人が自主性を持って行動できるように、やりがいと責任感を持って取り組めるような環境作りを目標に取り組んだ。各種委員会や各フロア、職員間で競争意識を持つところまでは達成できていない。入居者様へのサービスの向上と、職員の意識改革、接遇強化が今後の課題である。

1. 自主性と創造性を磨く、魅力ある職場づくり

- (1) 各委員会活動の目的を再度明確にし、年間の目標を立てて 3 ヶ月に 1 回、リーダー・相談員と目標達成に向けての評価を行い、各委員会活動の活性化を図った。(①事故対策・研修 ②余暇・ボランティア・感染対応 ③接遇・清掃・コスト削減 ④科学的介護・給食) 各委員、長期目標、短期目標を設定し、計画を持って取り組めた。
- (2) 9 月と 3 月に目標達成に向けて取り組んだ成果を発表する場を設ける予定であったが、発表までには至らなかったが、相談員との面談で課題や達成状況を確認した。

2. 職員の育成・資質向上

- (1) 10 月 3 日サンライフ御立で行われた播磨介護技術大会に 1 名参加し、食事部門で優秀賞を受賞した。
- (2) 施設統一の新入職員育成計画と育成チェックシートを今年度も使用し、施設全体で同じ項目・内容で指導、チェックができるようにした。
- (3) 今年度も人材育成を目的に、新入職員と中堅職員をグループに分け、育成担当を設定した。中堅職員が指導に行き詰ることがあり、中堅職員のフォローも課題である。
- (4) 上半期は連続の研修が多く、外部研修参加が一部の職員に偏ってしまった。下半期は 14 名参加できた。
- (5) フロア毎に年間目標を立て、目標達成に向けてフロア内で毎月評価を行った。フロア内での問題意識、問題解決力が高くなっている。次のリーダー候補者の育成が課題である。
- (6) 8 月からサンライフ住吉川と合同で、ケアハウス 4 階にて外部研修事業者による喀痰吸引研修を毎週土曜日午前中に行い、2 名参加した。また、1 月、2 月に各 1 名外部研修に参加し、3 月末までに 4 名が喀痰吸引研修を終了した。

3. 感染対策

7月に疥癬が1階で3名の方が発症した。初期症状がもともとの持病のアトピー性皮膚炎と区別がつきにくく、初期対応が遅れてしまった。マニュアルを再度整備し直した。

- (1) 7月3日に発症し、専門医の診察を定期的に受け、指示により8月4日に一旦解除となったが、9月3日に別の方が発症された。新たに発症された方は9月28日に解除となった。
- (2) 疥癬対応に不安がある職員が多く、マニュアルを再度見直した。

4. 入居者様確保策及び空き室率低減策の推進と収支確保

- (1) 今年度は入所15名、退所15名あり、空き室が昨年度と比較（昨年度入所11件、退所12件）して約150%増加、入院日数は22%減少した。稼働率は昨年度とほぼ同率となっている。ショートステイとの連携を図り、現在1名の方がショートを利用しながらケアハウスの入居待ちをしている。
- (2) 4月の介護保険改正により約6%程度基本単価の収入減が見込まれる。要支援2は21%単価が下がった。基本単価の収入減と空き室増加で年間約1,500万円の減収となった。ショートステイとの連携、他事業所への案内を強化し、入居希望者の確保が課題である。
- (3) 電気代は前年比88.5%で約50万円の削減となり、光熱水費全体では前年比92.3%で約60万円削減した。（電気代約50万円、他約10万円の削減）
- (4) 申込み待機者が減少したため、各事業所に案内を送付した。現在は3名程度の待機者がある。（3月末現在）
- (5) 今年度は転倒による骨折入院が3名あった。要介護度1～2の方で自力歩行されている方の下肢筋力の維持、向上が課題である。

5. 快適な生活への取り組み

- (1) 機能訓練計画書に基づいたリハビリを行い、ケース記録をリハビリ中心に記録に残すことでリハビリに対する職員の意識が高まり、少しの空き時間でもリハビリを行えるようになった。
- (2) 科学的介護に基づきケアを行ったが、水分に関しては「飲んで頂きたい」という思いが強く、入居者様にとって負担になってしまっているケースもあった。また、歩行に関しては認知症のない方の本人様の意欲低下により実施出来ない事が多く、課題である。
- (3) 今年度はボランティアの新規開拓に力を入れ、お茶会や落語の会、ハーブ演奏等の余暇活動が実施できたことで生活の中で楽しみが増え、居室で過ごしがちであった方も参加される事が増えた。

6. その他

- (1) ターミナルケアを10名行った。(退所15名中)新規入居者様は比較的介護度が低い方が多く、平均介護度がH26年は2.66、H27年は2.37となった。
- (2) 機能訓練計画書に基づいたリハビリを行い、ケース記録をリハビリ中心に記録に残すことでリハビリに対する職員の意識が高まった。
- (3) 他部署への内部研修は3名実施した。(感染対応の為に定期的に実施できず)
- (4) 薬剤関係事故が多く飲みこぼし、セットミス(日付)がみられた。
- (5) 接遇委員を中心に、身だしなみチェック表を作成し2ヶ月に1回チェックすることで身だしなみから意識していくよう取り組んだ。しかし、言葉遣いが親しくなりすぎたり、「ちょっと待ってください」等のスピーチロックについてまだまだ改善が必要である。

6. 科学的介護数値目標

①水分目標値(医師から水分制限指示の方は除く)

	1000ml以下の方	1500ml以下の方	1500ml以上の方
平成27年8月	4名	16名	29名
平成28年3月	4名	19名	23名

②食事形態目標値

	普通食 (一口大含む)	刻み食	極刻み食	ゼリー食	胃瘻
平成27年8月	39名	2名	5名	2名	0名
平成28年2月	42名	0名	3名	1名	0名

7. 年間稼働率

単位: %

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成26年度	97.4	97.0	94.9	98.2	98.7	99.4	100	99.9	99.1	89.2	90.3	95.2
平成27年度	95.4	98.1	97.5	98.1	97.9	99.2	95.0	95.8	95.4	96.0	96.0	92.7

平成27年度 介護型ケアハウス サンライフ魚崎 事業報告 別紙添付資料

1. 入居状況(定員48名)

(単位:日/人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
総日数	1440	1488	1440	1488	1488	1440	1488	1440	1488	1488	1392	1488	17568	17520
利用日数	1374	1458	1404	1458	1452	1428	1413	1380	1420	1428	1337	1380	16932	16930
入院	14	9	16	11	5	10	53	42	19	10	25	58	272	348
外泊	0	1	0	1	5	0	2	2	5	4	0	1	21	7
空き室	52	20	20	18	26	2	20	16	44	46	30	49	343	235
新規入居者数	1	3	0	2	2	0	1	1	1	2	0	2	15	11
退居者	3	0	2	1	1	1	0	2	1	1	2	1	15	12
稼働率	95.4%	98.0%	97.5%	98.0%	97.6%	99.2%	95%	95.8%	95.4%	96.0%	96.0%	92.7%	96.9%	96.6%

2. 事故一覧

(単位:件)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
転倒	H26年度	2	4	1	3	1	2	2	4	5	3	1	6	34	
	H27年度	3	4	4	3	3	4	5	7	4	6	3	5	51	150%
裂傷	H26年度	3	4	5	11	7	9	6	5	2	1	0	1	54	
	H27年度	1	4	2	0	6	1	3	0	1	2	1	1	22	41%
誤嚥	H26年度	0	4	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	7	
	H27年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
薬剤	H26年度	5	3	4	6	4	3	5	3	13	8	8	7	69	
	H27年度	5	9	7	1	1	6	6	3	3	7	10	5	63	91%
転落	H26年度	3	5	2	1	0	5	2	4	5	3	3	2	35	
	H27年度	1	2	2	2	4	0	1	3	1	1	6	1	24	69%
打撲	H26年度	6	4	4	3	2	9	5	2	3	5	2	4	49	
	H27年度	2	1	5	6	2	1	4	1	4	2	2	4	34	69%
その他	H26年度	2	2	2	4	0	2	3	2	3	2	2	0	24	
	H27年度	4	1	1	2	2	2	1	3	7	4	6	9	42	175%

3. 各種参加、受け入れ人数

(単位:件/人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外出件数	2	2	1	1	0	0	1	2	0	1	2	1	13
参加人数	6	10	4	3	0	0	3	8	0	4	7	3	48
行事件数	8	13	11	14	11	8	10	10	9	8	8	8	118
参加人数	119	250	264	215	216	140	157	122	146	117	131	158	2035
ボランティア受入件数	2	5	3	2	1	3	1	2	3	2	2	2	28
ボランティア受入人数	4	9	5	3	4	14	2	12	6	12	12	4	87
学校関係受入数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
受入人数	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4
内部研修実施件数	9	9	8	9	9	3	9	6	6	8	7	9	92
内部研修受講人数	64	57	50	37	26	10	22	14	19	18	15	28	360
実習生受入人数	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2

4. 外出・行事状況 ()内は参加人数

4月	コンサート(3)・喫茶外出(3)・落語会(26)・ナルク回想歌(25)
5月	淡路バスハイク(7)・外食(3)・ギター演奏会(30)・落語会(24)・ナルク回想歌(25)
6月	サンライフ祭り・外食(3)・ハーブ演奏(28)・ナルク回想歌(31)落語会(27)
7月	外出(3)・ギター演奏会(25)・ナルク花火DVD鑑賞会(16)
8月	ナルク回想歌(23)
9月	敬老会・ハーブ演奏会(16)・コーラス(17)・落語会(11)
10月	買い物(3)・落語会(17)
11月	外食(3)・サーカス(5)・落語会(24)・お茶会(31)
12月	クリスマス会・ハーブ演奏(28)・アロマ体操(19)・ナルク回想歌(25)・ギター演奏(31)
1月	初詣・喫茶外出(4)・落語会(32)
2月	外食(4)・買い物(3)・ギター演奏(30)・コーラス(27)
3月	花見(散歩)・外食(3)・ハーブ演奏(28)・落語会(26)

5. 送迎状況

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
送迎	39	42	51	71	45	54	45	47	44	43	29	26	536	707
付き添い	5	2	7	37	18	29	17	10	6	13	17	10	171	

6. 要介護度状況

各月月末在籍人数

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	平成26年度	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2
	平成27年度	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2
要支援2	平成26年度	0	1	2	2	2	3	3	2	2	2	2	1
	平成27年度	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3
要介護1	平成26年度	13	13	12	12	13	13	13	12	11	11	10	12
	平成27年度	13	14	14	15	17	16	14	15	16	17	16	15
要介護2	平成26年度	9	9	8	9	8	7	6	6	7	7	9	10
	平成27年度	9	12	12	13	12	13	13	13	10	11	11	12
要介護3	平成26年度	9	9	9	8	7	7	7	6	5	3	4	4
	平成27年度	4	3	3	3	4	4	2	2	3	3	2	2
要介護4	平成26年度	13	13	13	12	13	13	14	16	16	15	12	11
	平成27年度	11	10	10	8	9	7	10	9	9	8	10	8
要介護5	平成26年度	3	3	4	5	5	5	5	5	5	5	7	7
	平成27年度	8	6	6	6	4	5	6	6	6	6	5	6
平均介護度	平成26年度	2.60	2.61	2.66	2.66	2.66	2.63	2.67	2.75	2.76	2.66	2.69	2.65
	平成27年度	2.66	2.46	2.46	2.35	2.29	2.25	2.41	2.3	2.31	2.4	2.27	2.29

7. 性別・年齢別状況(3/31現在)

(単位:歳)

		70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合計	最高年齢	101歳3ヶ月(女性)
平成26年度	女性	0	0	4	13	11	8	1	37	最小年齢	73歳3ヶ月(男性)
	男性	1	0	1	3	4	1	0	10	平均年齢	90歳3ヶ月
	合計	1	0	5	16	15	9	0	47	男女比	男性 21.2% 女性 78.8%
平成27年度	女性	0	0	2	13	11	9	0	35	最高年齢	99歳3ヶ月(女性)
	男性	1	0	1	4	6	0	0	12	最小年齢	73歳9ヶ月(男性)
	合計	1	0	3	17	17	9	0	47	平均年齢	90歳4ヶ月
											男女比 男性 25.5% 女性 74.4%

8. 内部研修

日付	内容
4月	科学的介護・食中毒・接遇・介護保険改正・吸引、タッピング
5月	吸引、タッピング・ターミナルケア・事故予防・認知症ケア・心肺蘇生
6月	虐待防止研修・身体拘束廃止・介護技術の向上・血液感染
7月	科学的介護・記録について・接遇・ストレスマネジメント・吸引、タッピング
8月	吸引、タッピング・栄養管理・事故予防・災害時の避難経路について・認知症ケア
9月	心肺蘇生・腰痛予防・身体拘束廃止・介護技術の向上・インフルエンザ、ノロウイルス
10月	認知症ケア・腰痛予防・ノロウイルス・栄養学家族様への連絡方法・スピーチロック
11月	労働災害・安全衛生、ノロウイルス、リスクマネジメント、ターミナルケア、吸引
12月	体位交換・インフルエンザ・腰痛予防・褥瘡・拘縮予防・オムツ交換
1月	バルーン・胃瘻・認知症ケア・食事介助
2月	リスクマネジメント・社会資源・褥瘡
3月	糖尿病・排泄・食事介助・疥癬・労働災害・記録の書き方

9. 研修報告

日付	内容	参加者
5月8日	介護士会	岡元
5月15日	介護士会	岡元
5月23日	神戸市認定介護士研修	高原
6月4日	社会福祉施設新任研修	松本・藤本
6月10日	神戸市認定介護士研修	高原
6月16日	接遇指導者研修	竹石
6月24日	老人福祉新任研修	松本
6月25日	老人福祉新任研修	藤本
6月26日	神戸市認定介護士研修	高原
7月15日	神戸市認定介護士研修	高原
7月17日	中堅職員研修	竹石
7月21日	接遇指導者研修	竹石
8月8日	神戸市認定介護士研修	高原
8月15日～11月28日(毎土曜日)	喀痰吸引研修(全15回)2/14・2/24実技終了	長谷川・高原
8月28日	排泄研修	竹山
9月8日	接遇指導者研修	竹石
10月2日	接遇指導者研修	竹石
11月17日	接遇指導者研修	竹石
11月9日	介護力向上講習会	増田
11月2日	介護事故予防	横江
11月26日	魅力ある職場とは	正垣
12月2日	急変時の対応について	井上 荒木
12月7日	感染症について	松本 藤本
12月11日	喀痰吸引研修(毎金曜日)講習9日・実習3日	今
1月15日	介護士会	岡元
1月18日	喀痰吸引研修(毎月曜日)講習9日・実習2日	横江
2月15日	アンガーマネジメント	西谷
2月26日	不適切なケアから適切なケアへ	正垣
2月19日	中堅職員研修	長谷川絢
3月1日	自立支援とやりがいについて	松本
3月15日	緊急時対応	溝渕

10. 平成27年度 収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
H26年度実績	20,193	20,309	19,809	20,646	21,065	20,130	122,152
H27年度予想	18,981	19,090	18,620	19,407	19,801	18,922	114,821
H27年度実績	18,585	19,611	19,022	19,527	19,378	19,122	115,245
前年度との差異	-1,608	-698	-787	-1,119	-1,687	-1,008	-6,907
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H26年度実績	21,275	20,483	21,288	19,369	18,299	19,896	242,762
H27年度予想	19,998	19,254	20,011	18,207	17,201	18,702	228,194
H27年度実績	19,051	18,538	19,087	18,883	18,163	18,297	227,264
前年度との差異	-2,224	-1,945	-2,201	-486	-136	-1,599	-15,498